



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリーカラブ週報

会長：池永 隆司 / 副会長：八重野 一洋 / 幹事：宮崎 正典

2020～2021年度クラブスローガン

『和衷協同』

地域のために。そして未来のために。

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：吉野英樹、山口裕之、福田英彦、鶴田明敏
西村浩輝、古川直記、岡田文俊、崎山信幸本日の出席率 75.77%：会員数 49名・出席 27名・欠席 11名・出席規定免除会員 7名・ビジター 0名
前々回の出席 29名・出席規定免除会員 8名

会長挨拶 / 池永 隆司君



皆さんこんにちは。先週から朝晩めっきり涼しくなってきましたので、体調管理には充分に気を付けて頂きたいと思います。さて今年度がスタートして早3カ月になります。コロナ禍の中ウイズコロナで運営してきましたが、本日やっと委員会事業として、職場訪問例会、そして創立30周年記念事業として、旧佐世保無線電信所（針尾送信所）施設へのヘルメット寄贈を行います。事前準備等をしていただいた、大久保委員長を始め職業奉仕委員会の皆様ありがとうございます。

この後訪問させて頂きます、旧佐世保無線電信所（針尾送信所）施設は、大正7年から4年かけて建造され大正11年に完成した。鉄筋コンクリート製で高さ13.7m、自立式電波塔として、また第二次世界大戦以前から建つ現存する塔としては、日本一の高さだそうです。国の重要文化財にも指定されています。そして先月の9月までに通路の補強工事がされ、新たな観光スポットとして生まれ変わった施設です、この後の見学会を楽しみしております。ちなみにこの日本遺産ガイドの8ページ《ポイント》真珠湾攻撃で有名な、ニイタカヤマノボレはここからで、この施設で写真に写っている二人の学生の右側が、当時 高校2年生17歳の当クラブの会員鶴田君だそうです。

戦争時の日本のロータリーの歴史として、1939年ドイツがポーランド侵攻から始まった第二次世界大戦の翌年、1940年に、静岡RC、大阪RCがクラブ解散をし、その後も解散が続き、日本のロータリーを存続するため創られた日満ロータリー連合会が9月4日にRIから脱退し、1948年にRIに復帰するまで、日満ロータリー連合会は名称を「七曜俱楽部連合会」と名称をかえ、全国で10の俱楽部が活動を続けられたそうです。

最後に、来週8日は、佐世保中央ロータリーカラブ創立30周年記念例会です。第1400回目という節目の例会でもありますので、会員全員でお祝いしたいと思いますので、ご出席の程よろしくお願ひします。



幹事報告 / 宮崎 正典君

1. 例会変更・休会

* 佐世保北ロータリーカラブ

日時 10月12日（月）18:30～
グランドファーストイン佐世保
※観月例会のため

* 佐世保東ロータリーカラブ

日時 10月8日（木）18:30～
ファーストイン早岐 ※夜例会のため
休会 10月15日（木）

2. 来信

■ガバナー事務所

・2740地区ホームページ更新
RI日本事務局 財団室NEWS

■佐世保西ロータリーカラブ

・第4回会長・幹事会議事録



ニコニコボックス

池永 隆司会長・八重野 一洋副会長・宮崎 正典幹事

本日は中秋の名月だそうです。昼は西海橋から海を眺め、夜は西海荘の屋上から月を眺めてはいかがでしょうか。今年もあっという間に10月です。慌ただしくなってきますが、気を付けていきたいと思います。

片桐 康利君

先週末、家族で多久市にあるタクアホテルに行ってきました。施設は人数制限がされ、宿泊者優先の為、子ども達がプール、ゲームセンター、カラオケ

と久しぶりに周りを気にせず遊べたので楽しそうでした。早くコロナが落ち着くことを祈念してニコニコします。

倉科 聰一郎君

式典例会出席委員会です。来週10月8日、創立30周年記念例会、懇親会を開催させていただきます。ご協力よろしくお願いします。

本日の合計	5,000 円
本年度の累計	292,000 円



職場訪問例会

◇例会：魚魚市場

◇訪問場所：針尾無線塔

◇事業内容：創立30周年事業企画の一環として、ヘルメット寄贈と共に施設の見学

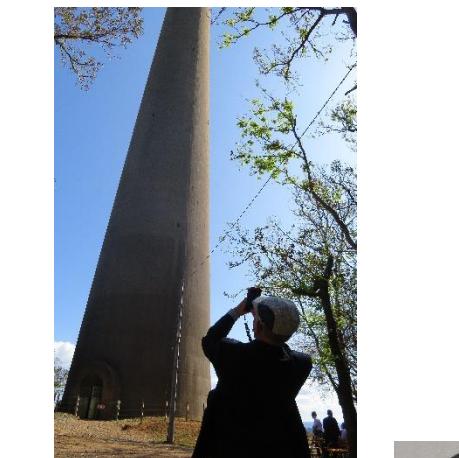
◇寄贈したヘルメット

(保存会用：黒10個 見学者用：赤黒各20個)



◇寄贈式

針尾無線塔保存会 会長 田平 清男様



SAA：田添 直記君
次回例会/10月8日18:30~

